

# 北海道PCB廃棄物処理事業 監視円卓会議だより

平成21年7月  
第15号

日本環境安全事業(株)(JESCO)が昨年5月に北海道PCB廃棄物処理事業の操業を開始し、1年が経過しました。北海道及び室蘭市では、処理事業が安全、確実かつ適正に行われることを目的として、処理施設の整備や操業、情報公開の監視などを行う『北海道PCB廃棄物処理事業監視円卓会議』を設置しています。

今回は、6月4日に開催された第15回監視円卓会議の内容を中心に、施設の稼動状況や事業の経過などについて、お知らせします。

## 北海道PCB廃棄物処理事業監視円卓会議(第15回)について

平成21年6月4日(木)午後2時30分より、PCB処理情報センター(室蘭市御崎町1-9)において、第15回監視円卓会議を開催しました。

会議には、学識経験者3名、団体委員5名、公募委員5名の計13名の委員のほか、オブザーバーとして、環境省、伊達市、登別市、JESCOなど関係者が出席し、事業の進捗状況等について報告を行い、それらに関する意見交換が行われました。また、会議に先立ち、委員による施設見学を行いました。

### 【会議の概要】

#### 施設見学

会議に先立って、JESCO職員の説明を受けながら、PCB処理情報センター及びPCB廃棄物処理施設を見学しました。

#### 議 事

- 1 第14回監視円卓会議議事録について  
平成21年3月26日に開催した第14回監視円卓会議の議事録が承認されました。
- 2 北海道事業の進捗状況等について(JESCO)  
施設の稼動状況、北海道増設事業に関する取組の経緯、浄化槽処理水の放流停止、緊急事態発生時における連絡・公表区分の考え方などについて説明がありました。
- 3 その他  
事務局から、北海道ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理事業に係る環境モニタリング計画やJESCOに対する立入検査実施状況について、JESCOから、運転員に対する安全教育プログラムなどについて、報告を行いました。

【施設見学の様子】



【円卓会議の様子】



## 主な報告事項等の内容

### 処理施設の稼働状況について(平成20年度実績)

PCB廃棄物の受入・処理状況

	トランス類(台)		コンデンサ類(台)		PCB油類(本) <sup>1</sup>		合計	
	道内	道外	道内	道外	道内	道外	道内	道外
受入状況	108	66	1,160	1,140	24	-	1,292	1,206
処理状況 <sup>2</sup>	157(484)		2,116(5,656)		23(0)		2,296(6,140)	

<sup>1</sup> PCB油類はドラム缶の本数

<sup>2</sup> 処理状況は抜油ベース(カッコ内は平成20年度の計画数値)

PCBの液処理量 64,970kg

払出物の状況

【有価物】

払出物	払出量(kg)	利用方法
銅	10,126	再生利用
アルミニウム	2,868	"
碍子	8,147	"
複雑金属	13,901	"
鉄	73,422	"
処理済油	325,456	燃料利用

【廃棄物】(焼却処理)

払出物	払出量(kg)
素子	33,563
紙・木・プレスボード	6,063
廃TCB	19,097
廃アルカリ	713,211

道外からのブロック別受入台数

ブロック名	トランス類(台)	コンデンサ類(台)	PCB油類(本)
北東北(青森、岩手、秋田)	46	153	0
南東北(宮城、山形、福島)	4	207	0
甲信越(新潟、山梨、長野)	0	136	0
北陸(富山、石川、福井)	15	361	0
北関東(茨城、栃木、群馬)	1	283	0
合計	66	1,140	0

### 浄化槽処理水の放流停止等について

事業所内から出る生活排水を処理する浄化槽処理水の水質が悪化し、3月17日に採水した処理水の水質分析結果が、北海道、室蘭市及びJESCOの3者により締結した環境保全協定で定める排出管理目標値に近い値となりました。JESCOでは水質改善対策を実施してきましたが、改善が見られないことから、4月30日に浄化槽処理水の放流を停止し、5月12日に不活性化浄化槽汚泥の引抜きを実施した後、北海道及び室蘭市に報告を行いました。

原因	<ul style="list-style-type: none"> <li>浄化槽内に空気を送り込むブロワが停止していたこと(1月7日保守点検時に確認)</li> <li>ブロワ停止が冬期間であり、微生物の活動が停滞、浄化槽内に不活性化汚泥が沈殿したこと</li> </ul>
水質測定結果	3月17日に採水した浄化槽放流水の水質測定結果( )内の数値は、排出管理目標値 ・BOD 17mg/ℓ(20mg/ℓ)・全窒素 5.6mg/ℓ(6.0mg/ℓ)・全リン 6.8mg/ℓ(8mg/ℓ)
今後の対応	水質の改善が確認できるまで放流せず、室蘭市のし尿前処理施設に搬入。浄化槽による処理状況が良好に安定にした段階で放流を再開する。
再発防止対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>2ヶ月に1回実施していた保守点検会社による保守点検頻度を毎月1回以上とする。</li> <li>日常巡視点検において浄化槽の運転状況を確認する。</li> <li>保守点検会社に対し、保守点検内容について浄化槽メーカーから再教育を受けるよう要請する。</li> <li>冬期間に備え、浄化槽内を保温するための改善策を検討し、今秋までに対策を実施する。</li> </ul>

### 全国各事業の処理実績について

JESCOでは、北海道事業所を含め全国5箇所までPCB廃棄物処理を行っており、平成20年度末現在で、試運転期間中を含め、全国で処理したPCB廃棄物の台数は下表のとおりとなっています。

各事業の処理実績(～平成20年度、試運転分含む)

事業名	トランス類(台)	コンデンサ類(台)	PCB油類(本)	PCB分解量(t)
北九州(H16～)	920	4,712	142	276.7
豊田(H17～)	621	8,915	79	396.6
東京(H17～)	439	3,440	376	266.9
大阪(H18～)	655	11,952	192	381.5
北海道(H20～)	157	2,046	70	76.6
合計	2,792	31,065	859	1,398.2

北海道事業におけるPCB廃棄物を用いた試運転は平成19年度(平成20年1～3月)に行われました。処理実績は中間処理完了時点のものです。

## 委員からの主な質問と意見

### 増設事業について

#### (質問) 委員

増設事業については、市民も一応了承していた。入札・契約後に土地の借用などの問題があり再構築が必要と言われても分かりにくい。施設規模の見直しもありうるなど、ずさんな計画だったのでは。

#### (回答) J E S C O

土地の借用については、市から地権者に対し協力を要請してもらうことになっている。入札結果が市の受入条件に適合しておらず、市は市民に説明できないと判断した。

施設規模は発注段階の最新データを元にしてしている。いわゆるその他物について、平成15年度で約4,500tだったが、平成16年度で汚染土壌を含む污泥が約13,000t増えるなど時期により変更がありうる。

#### (質問) 委員

総量が毎年変動するのであれば、処理期限が決められている中で、どうするのか。

#### (回答) J E S C O

汚染土壌にP C Bが含まれている場合は、行政指導などにより、ドラム缶で保管される。それが法律に基づく届出となり、量として増えることになる。汚染土壌はこれからも増加する可能性があり、その処理方法については、現在議論中。

#### (意見) 委員

保管状況が悪いものや報告義務がなされていないものがあるのではないかと。国の責任において整理すべきであり、都道府県と一体となって体制をつくってほしい。

#### (意見) 委員

1日も早く安全な施設を作ってほしい。いろいろと問題があり、増設工事は本当に大丈夫かと思う。説明も分かりにくい。

#### (質問) 委員

当初施設も本当に安全だとは言えないのでは。初めての施設を作るときには、本当に安全かどうかはやってみなければ分からない。市の言うことが分かりにくい。

#### (回答) 室蘭市

P C B処理は国の負の遺産を処理するものであり、国に対して、市民の安全・安心が大事だと伝えている。

当初のときも北九州では先に処理を行っており、先行事業の知見が生かされている。増設事業についても同様に先行事業の知見が必要だと考えている。また、高い技術を持つ地元企業と連携し、一体となった事業とすることにより、責任体制ができる。

市民により安全だと説明できるよう、これからも国やJ E S C Oと協議をしていく。

#### (意見) 委員長

P C B汚染物は今の施設では処理できないことから、増設事業は必要。J E S C O、国、市で十分協議し、条件がクリアされるよう努力していただきたい。情報提供についても、報道にも協力してもらい、適宜行うこと。

### 浄化槽処理水の放流停止等について

#### (質問) 委員

施設の建設に当たって、市から事故やトラブルはないと説明を受けている。今回の件について大変心配している。土・日の事故対応の体制はどうなっているのか。

#### (回答) J E S C O

P C Bが漏洩しないよう万全の体制をとっているほか、土・日も運転会社の職員が交代で勤務している。

#### (質問) 委員

ブロワが停止したとのことだが、アラームなどで監視していないのか。

#### (回答) J E S C O

モーターの停止であれば信号が送られてくるが、今回の原因であるベルトのゆるみについては、特になかった。

#### (質問) 委員長

浄化槽の保守点検はどのように行っていたか。

#### (回答) J E S C O

市内の業者に委託。浄化槽法では3ヶ月に1回以上の保守点検が義務付けられており、2ヶ月に1回の保守点検としていた。今後は、月1回以上にするとともに日常点検を行う。

#### (質問) 委員

浄化槽では何を処理しているのか。卒業判定を行う分析室からの排水はどうしているのか。

#### (回答) J E S C O

浄化槽では職員のトイレや作業服の洗濯、手洗い水などの生活排水を処理している。分析室からの排水は廃アルカリとして別途処理を行っている。

#### (意見) 委員長

今回の件は、区分に相当するのでは。それに応じた公表も説明もなく、約束違反であると考え。連絡・公表区分の判断について道・市と協議し整理すること。

### その他

#### (質問) 委員

昨年11月青蘭フェリーが廃止になった。道外からの収集運搬についてどのように考えているか。

#### (回答) J E S C O

現在はJ Rがメイン。フェリーは4月から青函航路が利用されている。幅広い輸送機関の確保のためにも室蘭航路についても復活すればよいと考えている。

区分：環境保全協定に基づく排出管理目標値を超過又は超過するおそれが生じた場合、関係機関に速やかに連絡。原則としてプレス発表

## 北海道事業の進捗状況について（最新の話など）

北海道PCB廃棄物処理事業監視円卓会議委員の改選（平成21年4月）

3月31日をもって、第2期の監視円卓会議委員の任期が終了したことから、委員を改選しました。新しい委員は次のとおりで、任期は平成23年3月31日までとなっています。

北海道PCB廃棄物処理事業監視円卓会議委員（敬称略） 6月4日現在

学識経験者（3名）

齋藤 健（北海道大学大学院保健科学研究院教授）  
眞柄 泰基（北海道大学環境ナノ・バイオ工学研究センター 客員教授）  
吉田 英樹（室蘭工業大学建設システム工学科 講師）

公募委員（5名）

黒川 多美子  
橋本 忠雄  
山形 公之  
吉田 隆男  
和歌 宏晏

関係団体（7名）

一戸 鉄男（室蘭漁業共同組合 副組合長理事）  
熊谷 富雄（室蘭市連合町会協議会 会長）  
時田 昭子（室蘭市女性団体連絡協議会 会長）  
中村 明海（室蘭商工会議所 副会頭）  
西畑 常夫（環境ネットむろらん 代表）  
西原 洋一（PCB処理の安全性を考える会 共同代表）  
藤当 満（特定非営利活動法人室蘭地域再生工場 理事長）

委員長  
副委員長

北海道PCB廃棄物処理事業の経過（平成21年3月26日以降）

**3月31日 北海道事業所の見学者が3,500人を突破**

**4月17日 フェリーを利用した道外廃棄物の搬入再開**

昨年11月の青森 - 室蘭間のフェリー航路廃止に伴い、道外からの廃棄物の輸送はJRのみの利用となっていました。道南自動車フェリー「びなす号」と「びるご号」が青森 - 函館間において、国土交通省東北運輸局青森運輸支局からPCB廃棄物輸送に係る特別措置について許可を受けたことから、海上輸送が再開されました。

**4月27日 JESCO社長が室蘭市長を訪問**

昨年3月に入札・契約が行われた北海道増設事業について、JESCOが現契約に基づく事業の実施を凍結し、関係者と十分意思疎通を図りつつ、事業実施体制等の検討を行うことを説明しました。

### PCB廃棄物処理事業に関するお問合せ

日本環境安全事業株式会社 北海道事業所

〒050-0087 室蘭市仲町14番地7  
TEL : 0143-22-3111 FAX : 0143-22-3001  
<http://www.jesconet.co.jp/>



### PCB廃棄物処理事業監視円卓会議に関するお問合せ

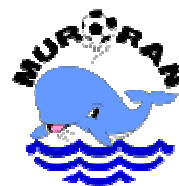
北海道環境生活部環境局循環型社会推進課

〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目  
TEL : 011-231-4111(内24-312)、011-204-5196(ダイヤル) FAX : 011-232-4970  
E-mail : kansei.kanhai1@pref.hokkaido.lg.jp  
<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ks/jss/index.htm>

室蘭市生活環境部リサイクル清掃課

〒051-0001 室蘭市御崎町1丁目75番7号  
TEL : 0143-22-2861 FAX : 0143-22-7148 E-mail : haikibutsu@city.muroran.lg.jp  
<http://www.city.muroran.lg.jp/main/index.php>

試される大地  
**北海道**



「円卓会議だより」や円卓会議の会議資料は、北海道のホームページでご覧いただけます。  
また、この「円卓会議だより」は、室蘭市の各サービスセンターでも配布しています。